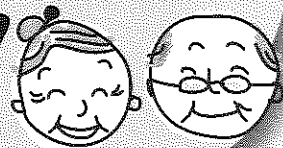


群馬県地域密着型サービス 連絡協議会・会報

第32号・・・令和4年11月発行

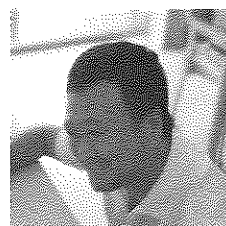
あんじゃー ない！！



会長あいさつ

平成3年度より会長を引き継ぎ2年目となりました。なかなか対面での挨拶をすることができず、ご挨拶も遅くなり誠に申し訳ございません。

新型コロナウイルス感染症に振り回され、思うように連絡協議会の活動を開催することができず、総会も書面での開催とさせていただきました。この場をお借りして、会員の皆様方のご理解とご協力を頂けたことに心より感謝申し上げます。



三俣 和哉

新型コロナウイルス感染症がまだまだ終息する気配はみられず、不安が大きく気分も落ち込んでしまいがちですが、希望をもって明るくいかなくてはならないと感じております。コロナ禍であるからといって、日々の利用者さんへのケアを止めることはできません。感染防止対策を取りながら試行錯誤し、少しずつ前に進みながら利用者さんの人生の支えとなっていきましょう。

そういった中での皆さんの努力や熱意には仲間として本当に嬉しく思い、これからも心を一つにして助け合い協力して、このコロナ禍をみんなで乗り越えていきたいと考えております。

連絡協議会でも感染発生事業所への物資の支援や、群馬県からのコロナ関係の情報、介護保険情報等を素早くお届けし、会員事業所で役立てていただければと思っております。

また、協議会開催の研修事業等は感染防止対策をとりながら対面での研修を目標とし、オンラインやハイブリット研修等も視野に入れながら研修事業を開催できるように考えております。利用者さんへのケアの質を確保していくためにも研修はとても大切だと思っています。協議会の研修を是非活用していただき、職員や事業所のレベルアップに役に立ていただければ幸いです。

少しずつですが必ず明るい未来がやってきます。希望をもって前向きに成長し続けることが、自分の為でもあり利用者さんの為にもなります。みんなで協力して全力で乗り越え、一緒に頑張っていきましょう！

群馬県地域密着型サービス連絡協議会

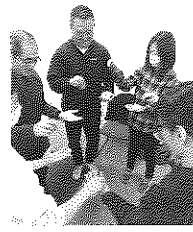
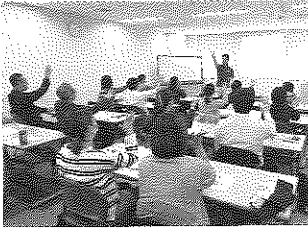
事務局 〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町13-12 群馬県社会福祉総合センター7階 電話027-289-0908

LOVE
GUMMA

活動の振り返り 各部長、各ブロック長から

中北部

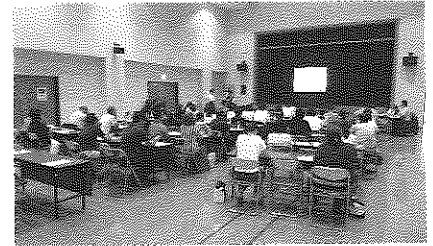
ブロック長 金井 大輔



●シナプソロジー体験&研修会 2019年2月18日
群馬県社会福祉士総合センター 501 会議室 参加者 21 名
講師：シナプソロジー教育アドバンストレーナー黒木勝紀氏
「シナプソロジー」初めて聞く方が多いかもしれません。
百聞は一見にしかずということで体験していただきました。
笑顔が絶えない研修となりました。

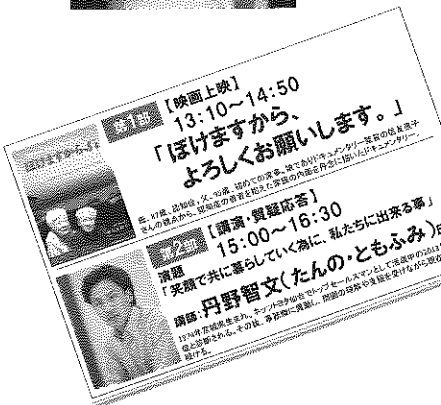
●中北部ブロックのじれい発表会 2019年8月29日
前橋第三コミュニティーセンターホール 参加者 62 名
9 演題、9 事業所による発表がありました。ブロック単位では初開催となりました。

発表事業所：GH 今宿の太助さん、GH 城東、GH じゃんけんぼん大利根前橋、GH じゃんけんぼん伊香保、GH あおなし、GH しんとう十二前、GH ゆうゆう・うちだ、GH 沼田公園前、STK しょうわ



●ACP・もしバナゲーム体験研修 2020年2月20日
群馬県社会福祉士総合センター 501 会議室 参加者 8 名
新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症の影響で半数キャンセルがありました。
ブロック長を講師として開催しました。リアルでのブロック研修は、これ以降未開催です。

●オンラインブロック研修 2021年7月2日 ZOOM開催 参加者 32 名
コロナ禍で久しぶりのブロック研修開催となりました。
感染拡大防止の観点からオンラインでの開催。
第一部：映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」
不具合により中断がありました。ご迷惑をおかけいたしました。
第二部：丹野智文氏講演 演題「笑顔で共に暮らしていく為に、私達に出来る事」
1974年宮城県生まれ。ネットヨタ仙台でトップセールスマンとして活躍中に認知症と診断される。その後周囲の理解や支援を受けながら現在も仕事を続ける。
認知症当事者の声を聞き、良い意味で今までとは違う視点・感覚・思考で認知症の方と接する良いきっかけとなりました。



南西部

(前ブロック長) 忌部 洋平

コロナ禍で予定通りの活動ができず、またブロック内の方々と顔を合わせる機会が少なく寂しい思いであります。そんな中、南西部ブロックでは2つの活動報告をさせていただきます。

1つは伴走型相談拠点「もの忘れお気軽相談所」の開設です。認知症の方が住み慣れた地域で暮らし続けるため、ご本人やご家族、地域の方の悩みや相談を気軽に受け、継続して相談や助言を行っていく相談支援です。高崎市（旧群馬町）棟高町の古民家をお借りして、旧群馬町に近い事業所に声掛けをさせていただき、地域密着型サービス事業所 14 カ所、地域包括 2 カ所、家族の会などと協力、連携を図り、当番制で火・木・土で行っています。



～認知症伴走型支援（無料相談所）～
楽しくお茶しながらお話ししよう！
毎週・火・木・土 午前10時～午後3時 高崎市棟高町519

私たちの主な活動 (▶はコロナ禍での活動)

LOVE
GUMMA

● 大会開催

「認知症デイ・小規模多機能・グループホーム大会」を年に1回開催。講師を招いての講演や事業者による事例発表を行っています。ケアの質を上げ、職員のモチベーションもアップ！調査研究や普及啓発の発表の場でもあります。▶発表を撮影し、ホームページで限定配信、希望事業者にDVDを送付。

● 各種研修

新任者研修、リーダー研修、マネージャー研修など、職員のレベルアップをはかるための、様々な研修を企画。介護人材確保のための一般未経験者に向けた研修を県内各地で開催。▶一部は中止、一部はオンラインでの開催。

● 管理者研修

会員同士のつながりを深める機会として、また情報交換や学びの場として、管理者や代表者等を対象にした年に1度の宿泊研修となっています。▶単日でのオンライン開催。セミナーと小グループでのディスカッションで、管理者等の交流の機会を確保。

● 認知症相談窓口の開設支援

事業所が地域に必要とされる存在になるための手段のひとつとして、認知症相談の拠点整備を進めています。認知症と相談に関する研修を毎年開催。窓口を開設した事業所は登録制とし、定期的に市町村へ情報を提供、住民への周知を依頼しています。地域にアピールするツールとして、ステッカーを発行。▶オンラインにて研修継続。

● ブロック別の活動

会員相互の連携を密にし、横のつながりを作る目的で、県内を3つのブロックに分けて研修や交流会などを行います。職員交換研修(他事業所での1日研修)や見学研修、普通救急救命、介護技術やケアプラン、看取り、認知症サポーター講座等々…職員のスキルアップに役立つ研修をブロック毎で企画！▶対面での研修は中止となり、一部はオンラインで開催。南西部ブロックでは伴走型相談拠点「もの忘れお気軽相談所」を開設。

● 定期総会

会員事業者を対象に年1回開催。前年度の事業や決算報告、次年度の各種計画案などを審議。講師を招いての講演も好評！▶審議は書面決議審議の形で、講演会はオンラインで開催。

● 事業所支援

FAXやメール等により地域ごとの情報や行政との意見交換、他県や介護全般の最新情報を発信。運営に関する相談や会報紙の発行、ホームページの管理、空き情報掲載などを行っています。新たに指定を受けようとする事業所に対しては、適切な支援やアドバイスを行います。

▶電話やメール等で対応。

● 連携と協働

市町村や県、地域包括支援センター等と連携と協働推進のための情報提供や連絡調整、相談窓口連携会議等を実施。全国グループホーム団体連合会や全国小規模多機能居宅介護事業者連絡会とも連携し、会議や政策提言に参加しています。▶高崎市主催の一般未経験者に向けた研修の運営を受託。他団体は活動休止中につき、加入継続は審議中)

● 災害時の体制整備

当面する課題に対して必要な支援を行います。東日本大震災の際には募金や支援物資の調達、被災地へ介護支援者の派遣等を行いました。全国グループホーム団体連合会に加入し、厚労省への提言等を行っています。▶新型コロナウイルス感染発生事業所へ、マスクやガウン、抗原検査キット等、物資の支援を行う。



役員紹介

2022年11月現在

会長	三俣 和哉	NPO法人 三和会 本部
副会長(兼)広報担当	上野 節子	グループホームつどい
副会長(兼)小規模多機能運営部長	高橋 大将	ケアサポートセンターようざん
グループホーム運営部長	恩田 初男	グループホーム喜楽
認知症デイサービス運営部長	関根 龍	なかんじょ在宅ケアセンター
研修部長	多胡 佑毅	小規模多機能ホームくわのみ
研修副部長	伊藤 慎一	グループホームおおいど
研修副部長	橋本 美々華	グループホーム吉井マリル
事務局長	松原 徹	グループホームなごみ
広報担当	佐塚 昌史	じゃんけんぼん事務局
広報担当	蛭原 紘	小規模多機能型居宅介護 総社の社
東部ブロック長	秋草 康男	山育会 事務センター
東部副ブロック長(兼)運営研修委員	鬼形 阿輝子	小規模多機能ホームひまわり
東部運営研修委員	阿久津 和雄	平成の家
東部運営研修委員	隅谷 正直	複合型サービスはなき
東部運営研修委員	森田 裕之	グループホームこころ
南西部ブロック長	小池 昭雅	小規模多機能プレイス・オリジン
南西部副ブロック長(兼)運営研修委員	忌部 洋平	社会福祉法人 二之沢真福会
南西部運営研修委員	佐藤 慎	グループホームほほえみ
南西部運営研修委員	竹内 良枝	妙義会小規模多機能ホーム
南西部運営研修委員	秦野 雅之	小規模多機能型居宅介護くるる
中北部ブロック長	金井 大輔	グループホームゆうゆう・うちだ
中北部副ブロック長(兼)運営研修委員	内藤 典弘	小規模多機能ホームいやしろ
中北部運営研修委員	堤 春彦	あがつま在宅ケアセンター
中北部運営研修委員	磯 律子	グループホームあかぎ
会計監査・監事	清水 浩美	きやっせ清水
会計監査・監事	櫻場 一典	ひなたぼっこ昭和館(サテライト)
相談役	井上 謙一	じゃんけんぼん事務局

事務局 下 富士子

Gumma CMS

会と会員事業所の健全な運営と、ぐんまのケアの質の向上をめざして…

役員は力を合わせ、ボランティアで活動しております！

会員の皆さまの温かいお力添えを、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

次期改選につきリニューアル予定です。

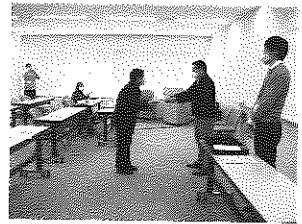
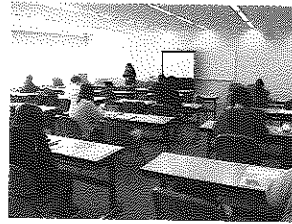
LOVE
GUMMA

もう1つは、介護に関する入門的研修事業「ゼロからはじめる介護職研修」です。高崎市主催ですが、研修運営を南西部ブロックで行いました。2回に分けて運営しましたが、主に無資格、未経験者を対象としたカリキュラムで、介護の仕事の内容・魅力、認知症についてなど座学や体験学習を行いました。また、見学実習の機会を作り、実際の現場をみていただいたり希望者には、就労に向けたマッチング支援にも取り組み、就労できた方もいました。

コロナ禍が続いていますが、オンライン等を活用してできる限り活動していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



※なお、6月より南西部ブロック長が忌部から小池に代わりました。



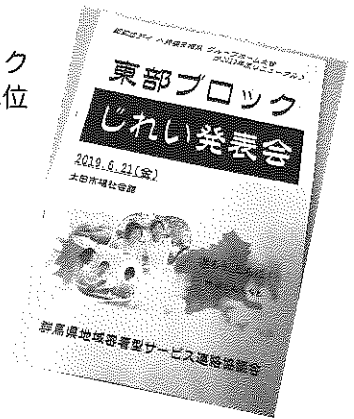
東部

ブロック長 秋草 康男

東部ブロックのじれい発表会

2019年2月 桐生市社会福祉総合センターにて、はじめての東部・南部ブロックじれい発表会を開催いたしました。6事業所と少数ではありましたがブロック単位では初めての事例発表会となりました。

2019年6月 グループホーム大会が、通常とは異なるブロック単位でのじれい発表会となり、開催いたしました。17事業所が参加され、コメンテーターも外部の方をお願いをいたし、本大会同様の発表会となりました。以降は大会に戻ったため、じれい発表会は行っていません。



救急救命講習

2019年10月 伊勢崎消防本部、館林消防本部の協力を得て、普通救急救命講習Ⅰを実施しました。毎年多くの事業所の方にご参加いただき、普通救急救命講習Ⅰを修了していただいておりますが、新型コロナウイルスのため現在はブロックでの実施は行っていません。

介護補助スタッフ講習会

2019年6月と11月 連絡協議会で委託を受け、東部ブロックにて55歳以上の未経験者対象に全6日間の日程で、介護補助スタッフ講習会を行いました。講習内容は初任者研修の簡易版で、約40時間の講義・実技を行いました。
(会場：6月は太田地区、11月は桐生地区)

今後も未経験の方向けの講習会の委託を受けるつもりでいましたが、新型コロナウイルスのため、開催をしておりません。

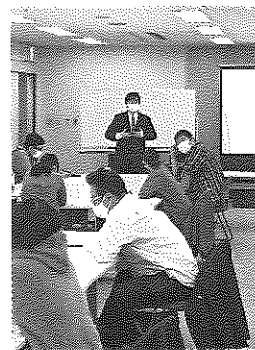


会員事業所の皆様におかれましては、昨年度も群馬県地域密着型サービス連絡協議会の研修事業に対し、多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。今年度も引き続きご協力のほどお願い申し上げます。

2020年から拡大した新型コロナウイルスの影響により、当会研修事業も中止や開催形式の変更等多くの影響を受けました。令和2年度の研修に関しては新任者研修が、令和3年度は新任者研修がオンライン（ZOOM）での開催となり、マネージャー研修は中止となりました。

認知症デイ・小規模多機能・グループホーム大会の中で行われる事例発表会は、令和2年度は時期を変更して開催し、事例発表のみを無観客で開催、そして令和3年度は発表者と関係者のみ参加しての開催となりました。また、発表の様子は収録を行い、オンラインで配信するとともに、後日連絡協議会ホームページにて掲載しました。

対面での講習会は、体験型の演習ができるため、知識の吸収が早くなります。また、参加者同士で会話をする機会も多くなるため、同じ仕事をする仲間と仲良くなるのも早く、毎回たくさんの笑顔があふれる講習会になります。今後も感染症対策をしっかりと行い、できる限り対面での講習会を開催したいと思います。<研修部長：多胡>

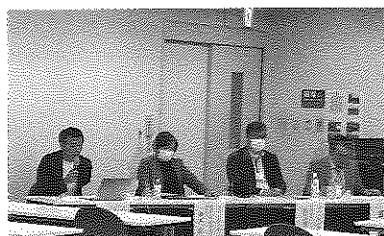
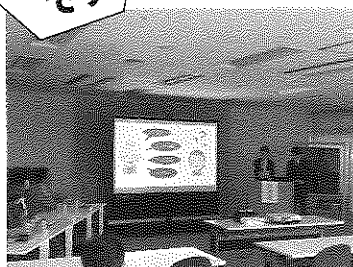


令和3年11月のリーダー研修は、感染予防対策をした上での、久しぶりの集合研修です！この空気感がいいですね！

<研修副部長：伊藤>

最新の活動報告です

2022.10.21 第20回 認知症デイ・小規模多機能・グループホーム大会

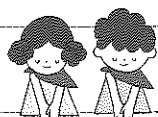


20年間続いている協議会恒例の大きなイベントで、実践や成果を報告し、共有する大切な場。長引くコロナの影響で、無観客で行う形式も今年で3年目となりました。業者さんに事例発表の動画撮影を依頼して、後日 web での配信と DVD を配布します。感染防止策を講じつつ、事例発表のみのプログラムとし、発表者と役員だけの参加です。

まだコロナ禍が明けない中、各事業所では人員配置も決して十分ではないとの話も聞きます。事例をまとめる作業も発表の準備も、苦勞されたことと想像できますが、今年は24の事例が集まり、2つの会場で1日をかけて開催することができました。発表者の皆さまには心より感謝を申し上げます。



「失敗しちゃいました。発表は緊張するからもう無理…」と話された発表者の方がいらっしゃいました。失敗を恐れて挑戦しないより、挑戦して失敗した方が、きっとその後に得られるものに大きな違いがあると思います。どうぞまたチャレンジしていただけますように。そして来年こそは、会場で皆さまとお会いできますように…。<広報：上野>



会報をなかなか作成することができず、久しぶりの発行となってしまいました。大変申し訳ございません。 広報：上野

あんじゃーない!!